調布市議会第1回定例会報告会

文教委員会

構成議員

◎ 内藤　美貴子

○ 小林　充夫

大須賀　浩裕

川畑　英樹

高橋　祐司

ドゥマンジュ恭子

平野　充

所管部門

◇教育部

- ○教育総務課
- ○学務課
- ○指導室
- ○社会教育課
- ○公民館
- ○図書館
- ○郷土博物館

◇生活文化スポーツ部

- ○文化振興課
- ○生涯学習交流推進課
- ○協働推進課
- ○男女共同参画推進課
- ○産業振興課
- ○農政課
- ○スポーツ推進課
- ○国体推進室

審査予算

○教育部　年間予算

約54．9億円（人件費除く）
前年比　7.6億円増（＋11.8%）

※上ノ原小、調和小、第五中学校の校舎増築

※各小・中学校の教育施設の維持保全整備費

審査予算

○生活文化スポーツ部　年間予算

約28．5億円（人件費除く）
前年比　3．4億円増（＋13.4%）

※「スポーツ祭東京2013」の準備費

※文化施設・コミュニティ施設、スポーツ施設の維持保全・整備費

当委員会が市政で担当している主な分野

- 市内小・中学校運営や教育行政の運営
- 図書館、公民館、博物館など、社会教育分野
- 芸術・文化振興、生涯学習、市民活動、地域コミュニティー
- 観光・産業振興、スポーツ祭東京2013の推進など市民スポーツ振興

その他の審議内容

【教育部】

＞いじめや体罰の現状と対策強化
＞「防災教育の日」の今後の展開
＞通学路の安全対策
＞児童・生徒の命を守るAEDの配備態勢
＞ミストシャワーによる熱中症対策
＞成人式の運営内容の更なる工夫
＞ユーフォーと学童クラブとの一体化について
＞図書・聴覚資料の充実
＞子育て世代への読書事業の展開

その他の審議内容

【生活文化スポーツ部】

＞せんがわ劇場のPRや今後の展開

＞地域防災計画における男女共同参画推進課の関わり

＞地域若者サポートステーションの開設に向けた取り組み

＞地区協議会を支援するための「地域カルテ事業」
～突然の休止問題、今後の検証・報告～

＞総合体育館の駐車場の整備・有料化

本日の報告事項

①食物アレルギー事故の再発防止

②スポーツ祭東京2013の取り組み

③『映画のまち調布』の取り組み

食物アレルギー事故の再発防止について

食物アレルギー事故の再発防止

・昨年12月20日　富士見台小学校で事故発生。
・学校給食によるアレルギー事故（アナフィラキシーショック）。
・アレルギー除去食が配食されたが、「おかわり」で「粉チーズ入りチヂミ」を配食。

アレルギー除去食の器

普通食の器

・再発防止に向け、徹底した検証と取り組みを。
・1月　「調布市立学校死亡事故検証委員会」立ち上げ。
・3月　「検証結果報告書」提出

食物アレルギー事故の再発防止 ＜委員会質疑＞

・「国のガイドライン」や作業マニュアルに沿った市の取り組みは十分だったか？

・「エピペン」の使用に関する研修はどのように？

エピペントレーナー

・子どもたちのメンタル面のケアは十分か？

・9月の事故後の情報共有・研修は？

食物アレルギー事故の再発防止 <委員会質疑>

※9月の事故

・昨年9月（当該事故の3カ月前）

・卵アレルギーの男児にオムレツを配食、

アナフィラキシーショックを引き起し緊急搬送

教育委員会・市長への報告は１２月の事故後だった。

食物アレルギー事故の再発防止 <委員会質疑>

※9月の教訓が生かされていれば、今回の事故は防げた可能性がある（検証委員会）

教訓が生かされなかったことは非常に遺憾。

現場でのヒヤリ・ハットを共有、再発を断固として防ぐ

食物アレルギー事故の再発防止 <委員会質疑>

エピペントレーナー

エピペンを使用しての研修実態

・トレーナーを使用しての実地研修全20校のうち、11校
・2月実施の集団研修への参加の教職員は99人

食物アレルギー事故の再発防止 <委員会質疑>

実際に一人ひとりがトレーナー使って実習を！

全教職員が体験すべき！

※平成25年度には、全校・全教員が行えるよう予算措置。

食物アレルギー事故の再発防止 <委員会設立>

○4月　慈恵第三病院ともアレルギー事故対策に関する連携開始

○「食物アレルギー事故再発防止委員会」発足（4/10）

6月を目途に事故防止対策を発表

スポーツ祭東京2013の取り組みについて

▶スポーツ祭東京2013の取り組み

◇54年ぶりの東京開催
◇メイン会場は味の素スタジアム

※調布開催競技　・国民体育大会　：　サッカー・陸上
・障害者スポーツ大会　：　陸上・ボウリング

▶スポーツ祭東京2013の取り組み（事前PR）

チラシ

横断幕

京王線各駅の階段装飾

▶スポーツ祭東京2013の取り組み

調布Ｗａｌｋｅｒ

調布Ｂｒａｖｏ！

市内飲食店との連携による
「デカ盛りのまち調布」ウォークラリー
多くのテレビ、新聞等でも報道される

▶スポーツ祭東京2013の取り組み

市内各地の盆踊り大会

調布よさこい

▶スポーツ祭東京2013の取り組み

▶スポーツ祭東京2013の取り組み（調布ならではのPR）

日活ゆかりの俳優たちの手型モニュメント
（飛田給駅）

花いっぱい運動

ボランティアによる活動も

▶スポーツ祭東京2013の取り組み（陸上選手権）

・５月：第１４回　東京都障害者スポーツ大会
・６月：第９７回　日本陸上競技選手権大会

▶スポーツ祭東京2013の取り組み（調布ならではのPR）

おもてなし広場では、
大会開催中、吹奏楽やダンス発表
の場を調布市が設置

ダンスコンテスト優勝の市内チームは
本大会開会式にも登場

▶スポーツ祭東京2013の取り組み

商店街等との連携

障害者スポーツ大会では、

会場周辺のバリアフリーはもちろん、

周辺飲食店などでのバリアフリー対応も、

地元商店会、商工会と推進。

▶スポーツ祭東京2013の取り組み

※サッカーの試合では保育園児・幼稚園児の入場行進。
※陸上競技は市内小・中学生が団体で観戦。

東西のまち調布

「映画のまち調布」の取り組みについて

▶「映画のまち調布」の取り組み

日本映画株式会社からはじまった映画のまち調布

「水と緑と澄んだ空気」映画産業に欠かせない3つの条件。これを満たした調布。昭和30年前後には3つの撮影所、現像所や美術装飾会社など多くの映画関連会社が集まり，調布は「東洋のハリウッド」として日本映画の黄金期を支えました。

「映画のまち調布」の取り組み

TAKATSU CO.,Ltd
高津装飾美術株式会社　高津映画装飾株式会社

40を超える関連企業が

「映画のまち調布」の取り組み

25年度予算は
741万円

映画のまち調布

「映画のまち調布」の取り組み

年間700万円

「映画のまち調布」の取り組み

高校生フィルムコンテスト

41万円

中学生対象の「調布ジュニア映画塾」

「映画のまち調布」の取り組み（質疑・要望）

映画のまち調布の方向性がみえない。映画館もない。どのように取り組むのか？

昔のような野外上映という手法は？

調布の財産をもっとPR！

市内ロケ情報のＰＲを！

日活100周年記念手型モニュメントの今後の展開は？

市民主体の映画上映がある。市の関わりは？

映画のまち調布

高校生フィルムコンテスト」今後の取り組みと支援は？

生まれ変わる調布駅周辺に人気俳優の銅像を！

高校生FCは日活・角川と連携を！

市民団体と連携し、カフェなどでの映画上映などを支援しては？

深大寺ロケーションパーク構想の今後は？

「映画のまち調布」の取り組み

映画のまち調布

文教委員会

ご清聴ありがとうございました。